

令和3年度（一社）日本トンネル技術協会表彰の募集について

一般社団法人日本トンネル技術協会では、令和2年度に表彰制度を創設し、トンネル技術や本会の発展に特別の功績、功労のあった方々を表彰することといたしました。

令和3年度の表彰につきまして、下記により募集いたしますので、内容を検討の上、奮ってご応募いただきますようご案内いたします。

1. 表彰の種類

募集する表彰は、「功績賞」及び「功労賞」とし、表彰者はそれぞれ若干名とします。

「功績賞」は、会員のうち、トンネル技術の発展に特に顕著な功績があったと認められる者に授与します。

また、「功労賞」は、会員のうち、本会の発展に特別の功労があったと認められる者に授与します。受賞者には賞状及び副賞を授与します。

2. 表彰の対象者

本会の団体会員、個人会員等（個人会員、名誉会員、特別会員、推薦会員）のうち、該当する業績のあった団体及び個人を対象とします。

3. 表彰式

表彰式は、本会の令和3年度定時総会（令和3年6月8日（火）予定）終了後に行う予定です。

4. 応募方法

別紙「**令和3年度 JTA 表彰応募要領**」に基づき、応募用紙を提出していただきます。なお、本会「社員」*であれば、自薦、他薦を問いません。

応募の締め切りは、令和3年1月29日（金）（必着）です。

*;定款第5条（法人の構成員）に規定する個人会員、団体会員、推薦会員、特別会員及び名誉会員をいいます。

5. 選考方法

本会が設置した表彰選考委員会の選考に基づき、理事会で決定します。

6. その他

表彰の概要については、本会会誌「トンネルと地下」及び本会ウェブサイトに掲載します。

令和3年度 JTA 表彰応募要領

一般社団法人日本トンネル技術協会の「功績賞」及び「功労賞」の候補者を、以下のとおり募集します。

1. 表彰対象業績等

「功績賞」は、会員のうち、トンネル技術の発展に特に顕著な功績があったと認められる者に授与することとし、対象とする功績は、プロジェクトに貢献する新技術・新工法の開発、困難を克服してのプロジェクトの実施、学術図書・実務図書の刊行等とします。

「功労賞」は、会員のうち、本会の発展に特別の功労があったと認められる者とし、対象とする功労は、本会の各種活動(委員会活動、講習会等活動、図書の刊行等)とします。

2. 応募方法

本会所定の応募用紙によりご応募いただくこととします。


応募用紙は、本会ウェブサイト(<http://www.japan-tunnel.org/>)からダウンロードし、必要事項を記入の上、PDF形式として電子メール(hyosyo(at)japan-tunnel.org)に添付の上、ご応募下さい。

※送信の際は(at)を@に置き換えてください。

3. 応募締め切り

令和3年1月29日(金)(必着)

4. 応募用紙記載上の留意事項

- ・功績賞、功労賞のいずれかに  を付して下さい。
- ・推薦者欄:本会「社員」*であれば、自薦、他薦を問いません。連絡先を明記して下さい。
- ・候補者欄:本会「社員」であれば、個人、団体を問いません。なお、団体の場合は連絡先を明記して下さい。
- ・業績名欄:表彰の対象となる業績(功績、功労)が明確になるように記入して下さい。
- ・業績の内容欄:特に顕著な功績、特別な功労に関して、①～③に該当する内容を記入して下さい。
なお、必要に応じて説明資料を添付して下さい。

*;定款第5条(法人の構成員)に規定する個人会員、団体会員、推薦会員、特別会員及び名誉会員をいいます。

5. 応募・問合せ先

一般社団法人日本トンネル技術協会 表彰事務局

電話:03-3524-1755 Fax:03-5148-3655

E-mail:hyosyo(at)japan-tunnel.org

※送信の際は(at)を@に置き換えてください。

(功績賞・功労賞) 候補者推薦書
(いずれかに○を付けて下さい。)

推薦者

氏名	所属	連絡先
		TEL : E-mail :

1. 候補者 (個人、団体)

ふりがな 候補者 (氏名又は団体名)	
所属・職名 (団体の場合は連絡 担当者)	
連絡先 (団体の場合は連絡 担当者)	TEL : FAX : E-mail :

2. 業績 (功績・功労) 名

--

3. 業績の内容 (特に顕著な功績、特別な功労の内容)

①業績の内容

②業績によるトンネル等事業への貢献状況

③その他特記事項

注；必要に応じて、説明資料を添付して下さい。